

## 地域学校協働活動推進本部通信

令和6年度 第2回地域学校協働活動推進本部会を開催しましたので、概要を報告します。

開催日時：令和6年6月6日（木） 15:30～17:30  
会場：国立第三中学校 地域学校協働活動推進員室  
出席者：山口茂（校長） 武内陽子（副校長）  
学校支援ボランティア（5名）  
野中英美（地域学校協働活動推進員）

### 1 活動報告

(1) 6月1日（土）

三中体育祭にて学校支援ボランティアに登録していただいた皆さんにご協力頂き、来賓受付のお手伝いをしました。

(2) 6月6日（木）

11日（火）から始まる、MYHA<sup>3</sup>RÜカフェの活動前打合せを行いました。

(3) 職場体験学習先の事業所確保について

昨年度ご協力いただいた事業所や新規事業所に今年度の職場体験学習の依頼をし、5月末までに確認書の返信をいただきました。

6月11日（火）に、2学年生徒89名分の受け入れ先事業所を決定しました。



### 2 活動予定

(1) 三中カフェ（MYHA<sup>3</sup>RÜ：マイハル）

6月11日・13日・14日・17日

放課後の生徒の居場所づくりを目的として、図書室に“三中カフェ”をオープンしました。

11日、初めての事でドキドキでしたが、多くの生徒が来室してくれたことをうれしく思います。今後も継続していきます。

(2) 行事の受付について

合唱コンクールの行事の受付をPTAと協力して行う予定です。

### 3 学校支援ボランティア絶賛募集中について

学校支援ボランティアの概要をご覧ください。

# 学校支援ボランティア募集

保護者の皆様、こんにちは。地域学校協働活動推進員の野中です。

今日は国立三中学校支援ボランティアについてお話しします。

現在、数名の方が学校支援ボランティアに登録いただいています。

まだまだ人数が足りません。そこで、ふと思ったのは、皆さん学校支援ボランティアについてご存知ですか？

## 学校支援ボランティアとは

子どもたちの教育のために、学校の教育活動や環境整備などを支援するボランティア活動です。自分の子どもが通っている、通っていないにかかわらず、どなたでも参加でき、自分の意志で、学校が必要としている支援に対して「できる人が」「できるときに」「できること」をする無償のボランティアです。

子供は地域の宝です。子供たちの豊かな学びや成長を支えるために、地域と学校がパートナーとして連携・協働することが求められています。

## ボランティアにお願いしたい事とは

- ① 体育祭や合唱コンクール等、学校行事のお手伝い  
PTAと協力し、活動します
- ② MYHA<sup>3</sup>RÜカフェのお手伝い  
(平日15時～17時)  
・・・MYHA<sup>3</sup>RÜ (マイハル) カフェとは・・・  
生徒の放課後の居場所として図書室が提供され、その一角にカフェを作り、ドリンクを提供します。生徒会と一緒にカフェの運営や準備、片付け等を行います。

## 登録条件は

- ・学校支援活動に理解がある方
- ・原則18歳以上の方  
(高校生は不可)
- ・ボランティア活動時間中に、営利活動、政治的・宗教的活動を行わない方

ボランティアに登録していただいた方は、活動前に国立市教育委員会の保険に加入します。

可能な範囲で構いませんので、少しでもご協力いただけるお気持ちをおもちの方は、是非、ご登録をお願いします。

ご登録いただける方は、右のQRコードにアクセスして必要事項を登録してください。



# 国立市立国立第三中学校 学校支援ボランティアの概要

近年、学校に求められることも多くなり、教員だけでは十分に対応ができないことも増えてきている状況があります。一方で、子どもたちや学校のために何か力になれないかという思いをもっている保護者や地域の方も多数いらっしゃいます。本校では、コミュニティ・スクールの取組を始めることを契機とし、学校支援ボランティアの仕組みを整え、保護者・地域の皆様のお力もお借りしながら、子どもたちへのよりよい教育活動を実施していきたいと考えています。登録や実際の活動はあくまでも任意となりますので、少しでもお気持ちのある方は、是非ご登録をお願いいたします。



## 【ボランティア活動の例】

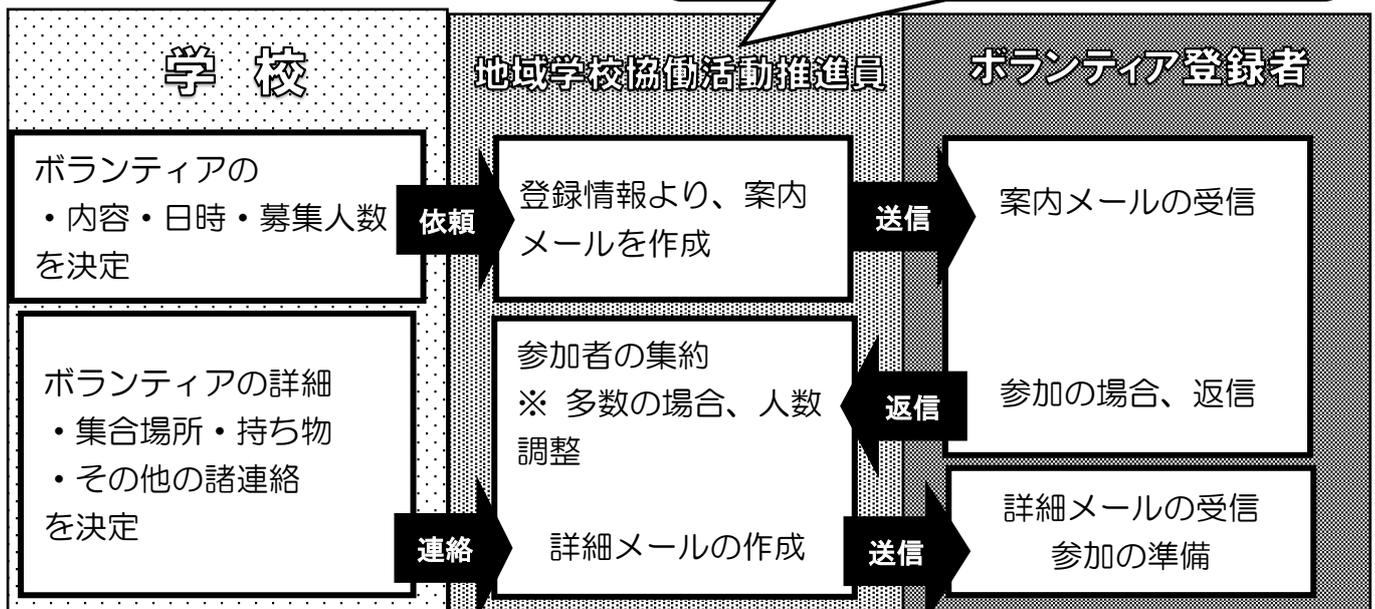
- 学校行事（体育祭・合唱コンクール）の受付
- 職場体験学習の体験先
- 放課後居場所カフェ（MYHA<sup>3</sup>RÜ：マイハル）等

## 【期待する効果】

- 子どもたちの安全確保や教育活動の充実が図られます。
- 教員が子どもたちと向き合う時間を確保できるようになります。
- 参加者が学校の教育活動を知る機会となります。

## 一般的なボランティア活動の流れ

各校に1名、校長の推薦により教育委員会が委嘱する人材です。（令和6年度より）教員と同様に守秘義務を有しています。



※ 学校支援ボランティアは原則無償ということをご理解いただけますと幸いです。

※ 各活動に際しては、教育委員会が「ボランティア保険」を契約します。

## 多くの方のご登録をお待ちしております